

世及きお約 二七七九

但し今費く物の勢を七十の百千名と過すべし如し
 為る事案既ふ即ち在り今此向此の在り理名(標七)
 取御事うこしニ恒置し目下宣付のうろ擧布同志此宛
 之勢オウリ一乃本(十六)の、今此此置彈
 置後今より南儀して先勢う揚ん袋ここ山在坑之末
 山中ノ本却更者何こ之末控え標様す
 二、口也儲夫理名若然此地方願太守之う之程し(本
 二動申

三、書ノ交際如儀

1. 口時 口月十号(今)の如う今上(所)迄
 2. 坊々 三井銀行様或今此坊々儲業所信之会商
 行おす

三、今此側代表者

儲業所代表

此坊係長

此坊係書記

合

淡輪龍儀

白井久信

駒木根無三

堀田良義

4. 理名側交際者

為る事案既ふ即ち

山在坑(本)印

取御事(本)印

取御事(本)印

1 宣付印

1 本印

1

1 田原

1 杉澤

1 本正

1 傳久

1 本村

1 水上

1 水